

薬物相互作用 - HIV 薬、パート 6

抗レトロウイルス療法または ART と呼ばれる HIV 療法は、HIV 投薬計画に従って複数の HIV 薬を服用する療法です。

複数の薬の反応を薬物相互作用と言います。薬物相互作用は、薬と食べ物または飲み物の間でも発生します。これを薬物と食物の相互作用と言います。病状によって薬物相互作用が発生する場合があります。これを薬物と体調の相互作用と言います。



薬は、患者の症状を和らげ、健康を維持してくれます。しかし、薬物相互作用により、薬の効果が弱まる、または強まる問題が起きる場合があります。相互作用が副作用を引き起こす場合もあります。

HIV 薬間では、薬物相互作用はよく起きます。HIV 薬間の相互作用により、血液中の HIV 薬量が増減することがあります。血液中の薬量が増減することで、HIV 薬の効果は弱まったり強くなったりします。また、時には効果が強くなりすぎて重度の副作用を引き起こすことがあります。

HIV 薬とその他の薬の間でも、薬物相互作用はよく起きます。たとえば、HIV 薬の中には避妊用ホルモン剤の効果を弱くするものがあります。HIV 陽性の女性で避妊用ホルモン剤を服用している人は、避妊のために別の方法を選択しなければいけない場合があります。

食べ物や飲み物も HIV 薬の効果に影響を与えます。食べ物や飲み物により血液中の薬量が増減します。血液中の薬量が増減することは、HIV 薬の種類によって良い場合と悪い場合があります。

妊娠している場合は、HIV 薬の効果に影響を与える身体の状態にあります。このため、妊娠時期によって HIV 薬の用量を変更する必要があります。



服用中、あるいは服用する予定のすべての処方薬、非処方薬を担当の医療機関に報告してください。また、摂取しているビタミン剤、栄養補助食品、ハーブ製品がある場合も、医療機関に報告してください。薬の容器やパッケージに、薬物相互作用に関する重要な情報が記載されています。よくお読みください！

HIV/エイズに関して疑問がある場合は、必ず解決してください。公衆衛生局または医療機関に問い合わせるか、公共図書館にてお調べください。

Text is from HIV/AIDS sources from the Department of Health and Human Services and adapted by HealthReach and Healthy Roads Media. This project has been funded in whole or in part with Federal funds by the National Library of Medicine award number HHSN2762015000111 awarded to the Center for Public Service Communications. Images from iStock.com.